

今ある 沖縄・兵庫交流事業のあゆみ

2/8～10 神戸などで交流事業実施



「沖縄から洋大に参加された会員の皆さんはどうしておられるかな？」。会員の皆さんと交流の機会が出来ないだろうか。と、その機会を模索していた時、私たち洋大同窓会は、過去における兵庫県での実施事業参加の関係により、「兵庫・沖縄友愛戦後70周年記念事業」（平成27年6月実施）の県民代表団の一員として、3日間沖縄県を訪問する機会を得ることが出来ました。

は、故島田叡氏の顕彰除幕式典・友愛懇親会等の関係で日程的にその場は無理でした。しかし、第2日目は団体行動としてのスケジュールはあるものの、事業実施事務局のご了承を得ることが出来たため、その時間帯を活用して沖縄県会員の皆さんにお会い出来ればとの思いで、沖縄会員の皆さんへ依頼文を送付させていただき、ご多忙の中多くの仲間の皆さんにお会いすることが出来ました。



その交流は、洋大参加時のテーマでありました“こころ”の意味、仲間の素晴らしさと大切さを再認識する場でもありました。この出会いが、沖縄県・兵庫県会員の仲間づくり再構築の一步とならないか。それを期待し、交流事業の実施に向け早速検討を行い、この事業を同窓会設立45周年の記念事業として位置付け、相互訪問での交流事業がスタートしました。

コロナ禍では、制限があったものの、事業は今も続いています。今回は、沖縄会員の皆さんを兵庫にお招きし、交流を行いました。回生は異なっても、なぜか通じ合う不思議な同窓生、この交流活動はこれからも継続していきたいと思っています。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
大家重明（兵5阪神）
今回交流事業参加の沖

発行所
兵庫県青年洋上大学同窓会
〒653-0036
神戸市長田区腕塚町5-5-1
アスタくにつか1番館北棟2階206
TEL&FAX:078-891-7419
URL : <http://hyogo-yodai.net/>
E-MAIL: info_yodai@hyogo-yodai.net
発行人：大家 重明



縄地区の皆さんからメッセージをいただきました。

有銘酒蔵、神戸市夜景、震災記念公園、夕食懇親会等々、沖縄では体感することがない素晴らしいおもてなしや交流、感動を受けたことに感謝いたします。引き続き両県との交流と親睦を仲間と共に図りたいと思います。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
知念善伸（兵4沖縄）

阪神、淡路大震災から30年、北淡震災記念公園での見学は想像を絶するものでした。震度7地震の凄まじさと脅威を感じました。防災意識を高めたいです。2泊3日参加いただいた多くの仲間の絆に感謝です。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
國吉眞哲（兵6沖縄）

20代に洋大に参加したこと、60代に今回の事業に声かけていただいたこと

縁は、最高に豊かな人生の宝です。感謝します。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
具志堅栄（兵7沖縄）

久々の神戸、盛りだくさんの日程でしたが大変充実した交流会でした。

2泊3日のご案内や心尽しのおもてなしに感謝です。ありがとうございました。

今回は淡路島の震災記念館にも足を運ぶことができました。阪神淡路大震災から30年。当時、仕事と子育て真最中で地域での募金活動しかできなかった私。今回はしっかりと手を合わせて安らかな眠りをお祈りすることができました。改めて、あの日のこと大変な震災があったこと忘れてはならないと思いました。参加された皆様、残念ながら参加できなかった皆様も細くとも長く友愛の灯をともし続けていきましよう。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
松田（新垣）恵子（兵8沖縄）

今回交流事業に参加して、兵庫の広さ仲間との出会いの素晴らしさを実感。ありがとうございます。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
新崎 彰（兵9沖縄）

えにし
縁

平成17年、大学の友人に誘われ、洋大を知りました。当時、日文学科に所属し、書道や中国文学を履修していた私は、軽い気持ちで参加を決めました。

事前研修がはじまり、試験の幕開けでした。友人とは離れ離れ、年齢、職業も違う大勢の中、一人っ子（だと思っていた）の私は、持ち前の人見知り発揮していました。

正直、あまり気乗りしないまま、出航を迎えました。乗船中、寝食を共にし、船酔いした際には助けられ、色々な体験を通して、人の優しさや温かさに触れ、気付けば楽しんでいる自分がいました。洋大での経験や人との出会いは私の宝です。

余談ですが、6年前父が他界し、戸籍謄本をとると、異母姉妹が3人いました。この姉妹達に一生会うことはないでしょう。人との出会いは不思議なものです。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
石山 歩（兵29阪神）
※次回は芦谷恒憲さん（近11東播磨）です。

第1回地区代表者会報告

令和6年度決算

(単位：円)

【収入の部】

会費収入	254,000
事業収入	893,500
補助金収入	1,407,000
雑収入	14,143
引当金	1,328,058
計	3,896,701

【支出の部】

基本事業	2,786,047
国際事業	24,600
青少年事業	555,089
社会貢献事業	52,549
引当金	478,416
計	3,896,701

令和7年度予算

(単位：円)

【収入の部】

会費収入	310,000
事業収入	1,012,500
補助金収入	1,467,000
雑収入	1,000
引当金	958,416
計	3,748,916

【支出の部】

基本事業	2,683,000
国際事業	79,200
青少年事業	736,000
社会貢献事業	51,000
引当金	199,716
計	3,748,916

令和7年度 役員・顧問

会長	大家重明 (兵5)
副会長	中川み子 (兵18)
副会長	橋本恵仁 (兵18)
副会長	松井豊仁 (塾2)
会計長	勇実由貴子 (塾4)
事務局長	新庄和文 (兵17)
神戸地区代表	大西文円 (兵29)
阪神地区代表	井上清吉 (兵26)
東播磨地区代表	大加茂健二 (兵29)
西播磨地区代表	長谷川和久 (兵32)
但馬地区代表	村上隆司 (兵25)
丹波地区代表	方山薫司 (勤4)
淡路地区代表	土井貴哲 (兵32)
沖縄地区代表	國吉恒憲 (近11)
監事	芦谷昭雄 (近11)
顧問	重金昭雄 (兵1)
顧問	高橋守雄 (兵2)
顧問	板橋利喜造 (兵2)
顧問	春名伸泰 (近11)
顧問	山下剛史 (近11)
顧問	富永千世 (兵19)

青少年本部

令和6年度事業報告

月 日	内 容	場 所
5月18日	第1回地区代表者会	神戸市(県民会館)
5月19日	評議会	神戸市(県民会館)
6月2日	パークゴルフ大会【淡路地区】	洲本市(五色台運動公園)
6月8・9日	RFLみなどの森公園	神戸市(みなどのもり公園)
7月13日	おやじ会	神戸市(県民会館)
8月17・18日	五国ぬりん但馬	養父市、豊岡市竹野町
10月6日	健康しなやか体操教室【神戸地区】	神戸市(神戸生活創造センター)
10月19・20日	第2回地区代表者会	丹波篠山市(ユニピアささやま)
11月17日	神戸マラソンボランティア	神戸市
12月15日	親子フラワーアレンジメント教室【神戸地区】	神戸市(神戸生活創造センター)
1月19日	新春のつどい	神戸市(グリーンハウスヴァルト)
2月22～25日	沖縄交流	神戸市・淡路市外
3月9日	いちご摘みと親子ゲーム大会	神戸市北区
3月16日	街歩き【阪神地区】	宝塚市

令和7年度事業計画

月 日	内 容	場 所
4月26日	第1回地区代表者会	神戸市(アスタくにつか1番館北棟)
10月5日	健康しなやか体操教室【神戸地区】	神戸市(神戸生活創造センター)
10月18・19日	第2回地区代表者会	淡路
11月17日	神戸マラソンボランティア	神戸市
12月21日	親子フラワーアレンジメント教室【神戸地区】	神戸市(神戸生活創造センター)
1月25日	新春のつどい	未定
2月6～8日	沖縄交流	未定
12月15日	親子フラワーアレンジメント教室【神戸地区】	神戸市(神戸生活創造センター)
3月8日	日帰り型体操教室(いちご摘み)	神戸市北区周辺
3月15日	街歩き事業【阪神地区】	阪神

※上記計画は、変更される場合があります。

4月26日(土)、神戸市長田区アスタくにつか新事務所地区代表者会が実施されました。今後の青年洋上大学事業が無期中での事後活動のあり方を中心に、事業計画を審議しました。

今年度の予算、事業計画は概ね例年通りの内容で承認されました。また、長年会計長として同窓会を支えて頂いた芦谷さんが退任し今後は監事に就任。副会長の勇実さんが会計長へ就任しました。同窓会にとって大変難しくなるだろうこれからの時期、新旧交代も進めながら新たな同窓会活動を行って行きます。



新春のつどい 5年ぶりの対面で開催

新春のつどいは同窓会が開催する、年に一度の大イベントであり、会員が一堂に集い、同窓会が一年の活動を報告すると共に、新しい活動テーマを報告する場です。また、多くの会員の交流の場でもあります。そして、洋大事業(海外養成塾含む)を行っていた頃は、会員に洋大事業の報告をする場でもありました。

コロナ禍以降、同窓会は対面での実施を取りやめ、YouTubeを活用したオンラインで実施してきました。情勢を踏まえた上のやむを得ないことだったとはいえ、会員の交流という大きな役割を果たすことができず、会員に寂しい思いをさせてしまったことは、同窓会として大変申し訳なかったと思います。

そして、1月26日、2020年以来的の5年ぶりに対面で新春のつどいを開催しました。これまで会場としてきた県民会館が閉館するということが、場所を三宮のグリーンハウスヴァルトに移して開催しました。これ

まで「こころ」で洋大事業の終了や、今後の同窓会をどうしていくのかお伝えしてきましたが、直接会って会員に伝える必要もあると感じたことも、対面での実施を決定した要因です。

会員がどれだけ集まるのか、初めての会場でどこまで十分な運営ができるか、不安も大きかったですが、当日は会場いっぱい員の参加があり、大きな問題もなく最後まで運営ができました。会員が出し物に参加し、一緒に歌い、世代を超えて交流しているのを見ていて、やはり新春のつどいはこうでなければならぬと強く感じました。今後も多くの会員が交流できる場として、開催を続けて行きます。

松井豊仁(塾2東播磨)



花やかな年末年始を

神戸

昨年の12月15日(日)晴天の昼に、JR新長田駅から徒歩10分にある、兵庫県神戸生活創造センター内の会議室で、親子フラワーアレンジメント教室を、会員7名と一般の方6名(内親子3組)計13名で開催しました。

今回初めて小学生の方にも参加してもらえたのですが、小学生の方でも簡単にアレンジできる作品を先生が考えて下さいました。また、開催時期

が12月と言うこともあって生花を使ったクリスマス用の飾りとお正月に飾る事ができるしめ縄風の飾り2つを教えていただきました。

◇ 参加者の声 ◇

▼普段、花と触れ合う機会がなく、年に1度のフラワーアレンジメントをとても楽しみにしております。▼クリスマスからお正月まで華やかな気持ちになりました。毎年考えて下さる内容が楽し

です。▼お花がいっぱいでバラが3本もあって、とてもとても、かわいくできて嬉しかったです。

▼少ない予算で、とても楽しくきれいな作品ができたように工夫を凝らしてくださって、ありがとうございました。

▼小学生の孫も十分に楽しめて良かったです。どうか先生もお元気でまたの教室を楽しみにしています。

▼孫と楽しく作れました。ありがとうございます。▼本月初めて参加して、どう飾りつけたらええんやろ?と戸惑うこともありました。最終的には楽しく自分らしくできたと思います。

◇ ◇ ◇ ◇
作品が完成した後に、振り返りの時間が持てました。毎年楽しみにしている参加者の方がある事や、もう少し良い材料を使いたいとの事が分かりました。少し参加費が上がりますが、今年度も12月に開催を予定していますので参加して下さい。

なお、今回の親子フラワーアレンジメント教室は兵庫県立神戸生活創造センター様の支援を受けて開催しております。
大西 円(兵29神戸)



宝塚街歩き開催!

阪神

阪神地区では毎年、地域の特性を感じる街歩きを実施しています。今年は3月16日に宝塚で新旧14名の仲間が集まりました。

当日はあいにくの雨となり、当初予定していた清荒神近辺は歩けませんでした。宝塚駅から新しくなった宝塚歌劇場やミュージアム、日本アニメの先駆けとなった手塚治虫の記念館を巡り、より宝塚に親しみを感じられる機会となりました。

見学の後は、お楽しみのランチ交流会。今回は宝塚南口で70年以上続くイタリアンの名店「アモレーアベラ」でランチコースを頂きながらワイワイと交流できました。終了後、参加者の方か



3月9日(日)神戸市北区上大沢で今年も開催された「いちご摘み&親子ゲーム大会」は、青空が澄み渡る良い天気の中、たくさんの方々が参加されました。

最初にいちご農家の方から「今年は異常気象の影響もあり、苺の色付きがなかなか思うように進まなかった」との説明がありました。とは言えハウスの中を見れば、真っ赤に熟した『おいCベリー』『章姫』が沢山できていました。子供も大人も甘くおいしい苺を時間を忘れて夢中でほおばりました。

参加者からは「お腹がパンパンになるまで食べて、大満足!」「普段はこんなに沢山のいちごは食べたことが無い!」「楽しく参加できました。ごちそうさま!」とのことでした。

昼食後は、ゲーム大会です。今回は、参加グループ対抗での「傘袋のやり投げ競技」や「忍者をモチーフにした紐昇り人形(クラフト作り)」を使

った競技でした。参加者からは「ほかの参加者と交流できたことがうれしかった!」「参加したみなさんと大きな声で応援したり、楽しく過ごしました!」と感想を伺いました。

こうした参加者との関係を大切に、これからも洋大ならではの楽しい企画を開催していきたいと考えています。会員の皆様の理解と協力が増えることを期待しています。
中川たみ子(兵18神戸)



イベント情報

最新の情報は、同窓会HPをご覧ください

【問合せ先】

本部事務局：info_yodai@hyogo-yodai.net

神戸地区：kobe@hyogo-yodai.net

東播磨地区：e_harima@hyogo-yodai.net

西播磨地区：w_harima@hyogo-yodai.net

淡路地区：awaji@hyogo-yodai.net

健康しなやか
体操教室

ゴムバンドを使った体操を教える先生を招いて、健康を維持する体操を教える予定です。

▼日時…10月5日(日)
14時～15時半

▼会場…兵庫県立神戸生活センター

▼参加費…1千円

▼募集…20人程度

【問合せ】神戸地区

秋の散策と
グルメを楽しむ

西播磨地区事業「秋の散策とグルメを楽しむ」を実施します。姫路市郊外の太陽公園内の世界の名所を巡りながら、散策でリフレッシュし、その後は地元グルメ(粉もん)を堪能する半日コースになっております。詳細は別紙事前予告チラシに記載しておりますので、皆さまの参加をお待ちしております。

▼日時…10月26日(日)
10時半～16時半

▼集合…JR余部駅

▼参加費…3千円

▼募集…15名

【問合せ】西播磨地区

加古川
ツインデモイチ

▼日時…11月9日(日)

▼詳細は募集案内

【問合せ】東播磨地区

神戸マリン
ボラソニア

▼日時…11月16日(日)

▼募集…48人

▼締め切り…7月30日

▼詳細は募集案内

【問合せ】本部事務局

親子フラワー
アレンジメント教室

クリスマスに、お正月準備にと忙しい時期ですが、手作りの花アレンジメントをお部屋に飾ってみませんか。

▼日時…12月21日(日)
14時～16時

▼場所…兵庫県立神戸生活創造センター

▼参加費…2千円

▼募集…20人

【問合せ】神戸地区

第2回地区代表会

三 淡路

10月18日(土)、第2回地区代表者が淡路で行われ、会議後、夕方6時頃から淡路市(旧一宮町)江井の音羽旅館で懇親会を予定しています。

淡路在住の会員で参加を希望される方、興味のある方は、淡路地区代表土井までご連絡下さい。

同窓会活動への
ご支援に感謝

同窓会では、活動をより充実したものにすため、皆様からの寄付を受け付けております。関心をお持ちの方がございましたら、ご連絡ください。ここで、令和6年度にご寄付いただきました皆様のお名前を順不同で紹介させていただきます。(敬称略)

濱寄 みつよ (兵1)
高橋 守雄 (兵1)
久保 恭利 (兵1)
岡田 敏寛 (兵1)

大江 壽 (兵1)
飯田 登代子 (兵1)
工藤 幸子 (兵1)
魚井 利勝 (兵2)
上田 美鶴 (兵2)
北尾 和子 (兵2)
鴻谷 満子 (兵2)
足立 義美 (兵2)
長岡 徹治 (兵2)
坂田 忠三 (兵3)
長濱 英範 (兵3)
富永 千廣 (兵3)
宝来 和行 (兵4)
毛利 保女 (兵4)
櫛 加津夫 (兵4)
知念 善信 (兵4)
小東 清治 (兵5)
松本 順子 (兵5)
新垣 隆子 (兵5)

久保田 和義 (兵6)
栗原 高志 (兵8)
中畑 庸一 (兵9)
藤本 義性 (兵9)
安田 佐登美 (近1)
大砂 彰 (勤1)
竹内 裕文 (勤1)
宿南 恵次郎 (勤1)
北山 弘義 (近6)
小西 明美 (勤4)
由本 勇人 (兵17)
木村 成明 (兵19)
入子 一輝 (近16)
篠崎 真弓 (近21)
岡本 圭介 (近23)
岩崎 英俊 (兵30)
榊原 将太 (塾4)
松田 昭弘 (賛助)
坂本 好也 (賛助)

あなたの洋大の歴史を
同窓会でアーカイブします

これまで本部事務局では、こころ紙面でアーカイブデータを募集してきました。その結果、一部のアーカイブデータが集まりましたが、引き続きデータを募集しています。アーカイブ対象の品物は、船内新聞、個人で撮影した8ミリフィルムやビデオ・写真、制服、しおり等です。

【問合せ】本部事務局

<http://hyogo-yodai.net/>

同窓会のホームページでは、事業の案内・報告など最新の情報を随時更新しています。また、Facebook、YouTubeにも随時、情報をアップしています。

ぜひ一度、下記のQRコードからアクセスしてみてください。また、ホームページ等へ掲載して欲しい情報も募集中です。info_yodai@hyogo-yodai.netまでご連絡ください。



YouTube



Facebook



ホームページ

GWにバルカン半島の国々を旅してきた。セルビアから、コンボ、アルバニア、北マケドニアを約1週間。陸路での国境通過が新鮮なバスを乗り継いでの周遊であった。旧ユーゴスラビアの国々では1990年代に紛争が頻発したこともあり、治安に不安を感じる方も多いかと思う。確かにそこかしこに紛争の傷跡は残っており、日本人こそあまり見かけなかったが、多くの人々が観光を楽しんでいた。また、コンボでは、イスラム寺院があちこちにあり、アザーンの声が響き渡るのを聞いた。ヨーロッパと言えばキリスト教という先入観を持っていると驚かされる。このエリアは、人種や宗教が入り乱れているという知識はあったが、肌で感じる事ができた。気温、におい、空気感、地元の人とのちょっとした触れ合いなど、本やテレビでは分からない、現地でないとい味わえないことは多い。やはり、リアルな旅は良い。さて、次はどこへ行くのかな。山下剛史(近11神戸)

編集後記